

製品名: PKC アルファウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe83743**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.19mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 77 kDa ; Observed MW: 75 kDa

抗原情報

遺伝子名	PKC alpha
別名	EC 2.7.11.13; KPCA; PKC III; PKC-A; PKC-III; PKC-alpha; PRKACA; PRKCA; Protein kinase C; alpha type; kinase PKC-alpha;;PKC alpha
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P17252
免疫原	ヒト PKC アルファ由来の合成ペプチド

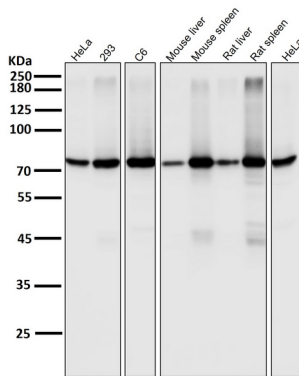
背景

カルシウム活性化リン脂質およびジアシルグリセロール (DAG) 依存性セリン/スレオニンタンパク質キナーゼ。RAF1、BCL2、CSPG4、TNNT2/CTNT などのターゲットを直接リン酸化したり、MAPK1/3 (ERK1/2) および RAP1GAP が関与するシグナル伝達カスケードを活性化したりすることで、細胞増殖、アポトーシス、分化、遊走および接着、腫瘍形成、心肥大、血管新生、血小板機能および炎症の正および負の調節に関与します。

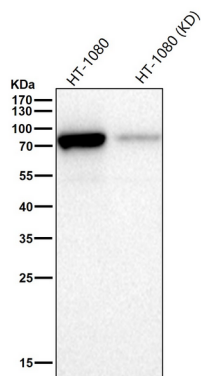
研究分野

-

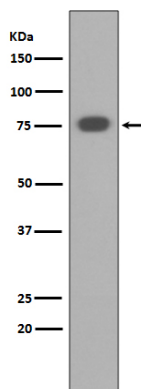
画像データ



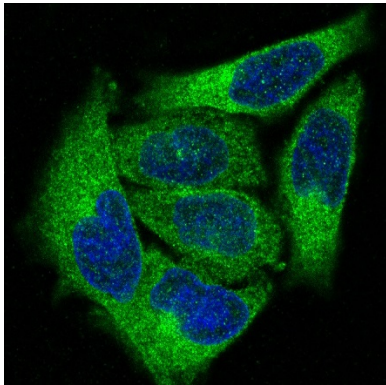
すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



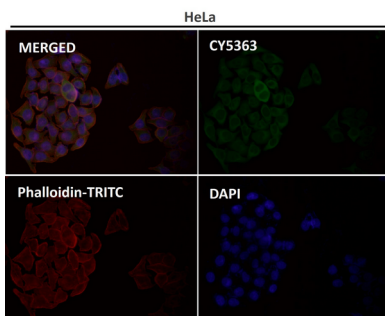
すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



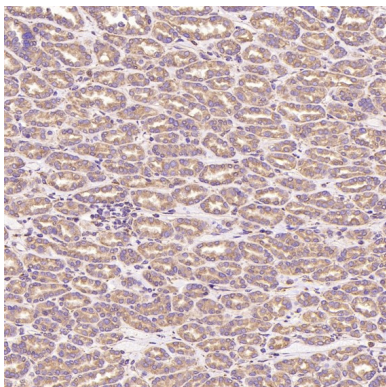
HEK293 細胞溶解物中の PKC α 発現のウェスタン ブロット分析。



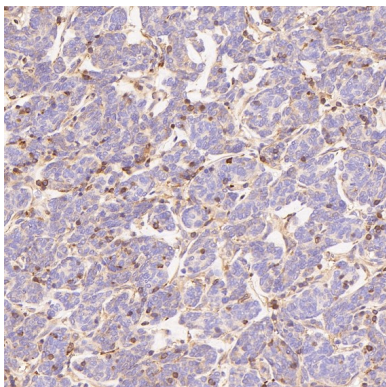
PKC アルファ抗体を使用した HeLa 細胞の免疫蛍光分析。



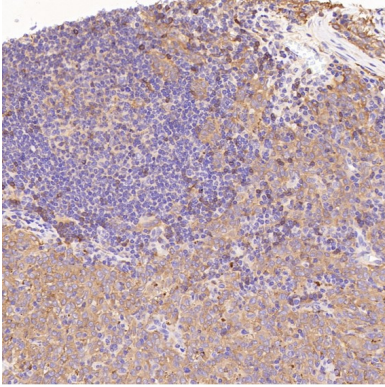
1:50 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。



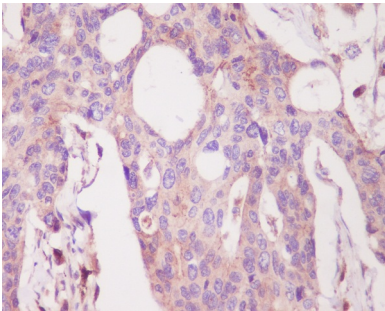
1:100 希釈の抗体を使用した、パラフィン包埋ヒト下垂体腫瘍の免疫組織化学分析。



1:200 希釈の抗体を使用した、パラフィン包埋ヒト胸腺腫の免疫組織化学分析。



100 倍希釈の抗体を使用した、パラフィン包埋ヒト黒色腫の免疫組織化学分析。



PKC アルファ抗体を使用したパラフィン包埋ヒト結腸の免疫組織化学分析。